

審 議 記 録

審議会等の名称	令和4年度 第1回富士市水道事業及び公共下水道事業経営審議会
庶務を担当する部課等	上下水道部 上下水道経営課 担当 宇佐美 内線番号 (5401)
会議の開催の日時	令和4年6月2日(木) 午後3時～
会議の開催の場所	富士市消防防災庁舎3階 研修室
出席者(職・氏名)	会長 小滝勝昭、副会長 東恵子、遠藤誠作、和泉清明、加藤雅士、鈴木俊光、服部鷹彦、渡邊啓視、吉村てるゑ、田中富子、濱田江理、伊藤恵理、高橋保夫、田中由里子、深澤貴宣
議題	<p>I 水道料金改定の検討について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 富士市水道事業の現状と課題 ・ これまでの経営改善に向けた取り組み ・ 「いつまでも安全・安心 富士市の水」の実現に向けて ・ 令和5年度から令和8年度までの収支見通し ・ 料金体系 ・ 水道事業及び公共下水道事業経営審議会における附帯意見等の対応
配布資料(件目)	<p>【当日配布】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 富士市水道事業及び公共下水道事業経営審議会委員名簿 ・ 座席表 ・ 資料1 令和4年度審議会スケジュール(案) ・ 資料2 富士市水道料金算定基準(案) ・ 資料3 水道料金改定の検討について ・ 下水道使用料改定の検討について ・ 富士市の水
審議の状況	<p>市長から「水道料金改定の検討及び公共下水道使用料改定の検討について」の諮問を行った。今回は、水道料金改定の検討するため、水道事業の現状と課題について事務局からの説明があった。</p> <p>市民感情として、様々な物価が上昇している中、水道料金まで値上げすることは、市民への負担が大きいとの意見があった。しかし、大半の委員からは、「いつまでも安全・安心 富士市の水」の実現に向けて、老朽管更新や耐震化事業を進めていく必要がある。子供達世代へ問題を先送りしないで、水道料金値上げをしてでも、持続可能な事業運営をする必要があるとの意見が多かった。料金値上げは、やむを得ないかもしれないが、市民が事業を理解して、納得していただけるように説明する必要がある意見もあった。</p>
審議の結果	<p>水道事業の健全な事業運営を実施していくには、水道料金改定は仕方がないため、第3回以降の経営審議会にて、水道料金の改定率と単身世帯などの増加により、不公平感を解消するため、料金体系の見直しについて、審議を行っていく。</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市長から委嘱状(1名)交付 ・ 市長から諮問